

磐城時報

日九十二
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
廣告料 一行十二字五十五錢
日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

出鱈目な支那軍

最後には同志討

本社高橋君(内郷支局)の 壮烈な戦況通信(第三報)

【第三報通信】
幸苦は戦場の常とは言ひなねて友軍の空爆、砲爆に備
から支那に於ける降雨にはく居る、トチカの中は
我が方は全く備まされてゐる自動車が通行し得ると言ふ
る、泥田の如きぬかるみは驚く、何しろ大場鎮附
徒らに人馬を疲勞と困憊の近の「カチ」南省「劉家
ど」底に引込んで行くの「行」の線は蔣介石が日常の
十月六日夜半から催した雨演習地であつたと云ふだけ
空は遂に七日の正午から激に迫撃砲の威力も侮り難い
しい雨が襲つた、雨に悩むものもある、然しねばり強
諸兵、それは第一線で敵とい我が歩兵のチリ／＼とし
鋒兵を交へる歩兵、重火機は迫撃砲に抗して陣地を
兵、騎兵、工兵と言つたも退却しつゝある、その陣地
のは全く辛苦を耐え盡してに僅か犠牲兵五六名に歩行
對陣して居る、支那兵と言を禁すると云つた様に足の
つてもそれは侮り難いト自由を奪ふ重量の鐵鎧りて
チカ直前にクリ／＼と手に縛りて弾薬を與へて他の兵
は鋭意なる武器にたよつて士の殆んどは退却する、そ
の陣地配備だ、此の頑強な犠牲兵も食料の缺乏と我
る支那兵陣地に向つて果敢が方の猛撃に鐵鎧を絶ち切
に攻撃して占據する諸兵の
苦勞は全く相像以上である
敵陣地のトチカは如何に
頑強であるかを我が方砲兵
陣地に開けば「砲弾がト
チカに命中しても僅かにト
チカ上に積まれた土囊が
散亂する程度」だと言ふか
ら如何に頑強であるかが想
像される。上海に於ける本
陣地〇〇で支那兵の唯一
の頼りとするトチカは四

各団体を動員して

慰問袋を募集

けふ市役所で協議

平市では二十九日午後一時平婦人會幹部等を召集し來
から市會議事室に市内小學十一月一日に縣に於て縣
校長聯合青年團長聯合會出身在支軍人に送る慰問袋
陣地〇〇で支那兵の唯一
の頼りとするトチカは四
人分會長、女子青年團長、したが平市で募集するもの

は五百四十三個で募集要項
左の如くである
一、慰問袋は一個五十錢程
度とし現品の寄贈を受け
る事
二、腐敗し易きもの破損し
易きもの流動物等を避く
る事
三、可成慰問文を同封する
事、但し不穩文等混入せ
ざる様注意する事、尙ほ
成し得れば農作物の状況
勞力奉仕其他統後の活動
状況其他家郷の状況等を
撮影せる寫眞を同封の事
四、包装用布は將兵が直ち
に他利用し得る如く適
當に工夫する事

補充兵 豫備教育

平市では來月一日午前十時
から第一小學校講堂に今年
度壯丁補充兵の證書交付式
ある。二日、三日は豫備教育を施
行する。

一家三名 揃つて軍人

★四倉町宇新町志津金成喜
久之助(六二)氏二男重定君
(二八)は目下上海方面、三
男宗重君(二二)は〇〇方面
四男安重(一九)君は海軍豫
備補充生として〇〇にあり
父喜久之助氏は一家より三
名の軍人を出して皆戦地に
あることは満足であると言
つてゐる

無名一婦人が 婦人團體に寄附

市内八幡小路一婦人は二十は亡子の法事を節約して三
九日平市役所を訪れ匿名で圓を何れも軍事後援會に寄
附した。

日雇業 無錢飲食

秋田縣生れ當時赤井村大字
赤井字畑子澤居住日雇業今
野兼吉(三八)は二十七日午
前十時頃から午後二時まで

上海方面の戦捷で 平市長から祝電

平市長青沼裕太郎氏は上海で二十八日平署に寄託した
方面の皇軍の大捷に對し二
十日左の如き感謝を兼ねた
祝電を在支松井大將、郎谷
川長官、荻村部長、兩角
部隊長宛に送つた。

平市報發行

平市報發行、平市報發行源之助君、三男留吉君、六
今回の大捷を祝し閣下並
に將士各位の御勞苦を謹
謝す。

五百圓の詐欺犯人 突如平市に現はる

株屋に賣買を申込む

帝國製菓の新株五十圓券をね株の賣買をしようとした
巧みにつき合せ番株五百圓が兼て手配を受けてゐた横
濱に變造して福島市大町三津
山氏は警戒してゐたため株
間株店を通じ安田銀行から
四百五十圓を詐取した稀代
知た平署では直に行衛捜索
の知能犯自稱渡邊徳藏の行
衛につき縣刑事課では全圖
に手配し捜査中の處この怪
紳士が突如平市に現はれ昭
和人納錦工場渡邊徳藏とい
過般辭職願ひを出してゐた
が、後任に村長宮内久技氏
友部株式店に横山彰氏を訪
が任命された。

阿部友一君 上海で戦死

箕輪村大阿部友一(二九)
君は二十六日上海方面の激
戦で名譽の戦死を遂げた。

朝鮮人寄附 市内

材木町朝鮮人古物商鎌田芳
男事金鏡生(三三)さんは非
母イネ(四九)妻フク(二五)
の三人がゐる。

玉川組頭交迭

玉川消防組頭高藤繁彌氏は
仲間町五五高萩フクさんは
又春吉の長女十六を誘ひ出
したので春吉は誘拐罪で平
園を、柳町一遠藤源衛氏署に告訴した

丹野君戦傷

平製氷會社小名濱工場社員
〇〇伍長丹野純一郎君は兩
角部隊に加はり上海方面で
奮戦中二十五日の激戦で名
譽の戦傷を負つた旨通知が
あつた、丹野君は看護兵で
四倉町出身軍醫木村守江氏
の下に活躍してゐたもので
ある

磐城炭礦で 慰問袋

磐城炭礦職員一同は北支の
皇軍將士に送る慰問袋二百
五十個を作製し二十六日
郷村役場に寄託した

後援會寄附

仲間町五五高萩フクさんは
又春吉の長女十六を誘ひ出
したので春吉は誘拐罪で平
園を、柳町一遠藤源衛氏署に告訴した

文 魁文堂

よく効く神教水
めぐすり
一瓶二〇錢
發賣元
好間村字上好間南町料理
店吉野屋高木ナヲ方で酌
婦澤村コナミを相手に飲食
から逃走した處を駐在巡查
に捕はれた。

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

懸想してゐた 娘を連れ出す

群馬縣多勢郡生れ石工岸澤
泰治(二五)は去る五日午後
一時頃兼てから懸想してゐ
た豊間村大字豊間字大原佐
た豊間村大字豊間字大原佐

少女凌辱犯人 公判廷で否認

検事は懲役一年半求刑

勿来町窪田字日山一四路太と述べる。その時被告は裁津三郎(三)が本年四月二日判長の間に、津三郎(三)が本年四月二日午後三時頃附近海濱松林地内で学校歸りの十一歳の少女を凌辱致傷せしめた事件は陪審裁判を辭退廿八日午前十時二十分福島地方官選辯護士阿部義次氏立會の下に開廷被告は精神鑑定の結果心神耗弱者となつてゐるが、検事の起訴事實開陳を「そんなことはありませぬ」と何もかも否認する。在廷證人として柴田警部補の喚問があり同氏は事件捜査の状況から津三郎(三)が犯人と断定するに至つた経緯を語り、調書は犯人が極めて自然に自供したもので疑つた行におどかした事實は全くない。

被告は懲役一年半を求刑し、検事は調書の矛盾を説き被告の自白は誘導問問により出来上つたもので被告の犯行にあらざるを断じ無罪を主張し判決言渡しは来る四日



モートル 高圧器 修理販賣

平月見町

佐藤鐵工所

(電話三六二)

◎事務員募集 可成確記に経験あるもの

吉田眼科院

平市紺屋町(電話六八番)

秋ノ夜永トナリマシタ
電燈ノ節約ハ電球カラ

登録商標

新マツダランプ

(二重螺旋鐵條)

東京電氣株式會社

電燈會社が三十五錢ノ電球ヲ買ツテ電球引替所デ十錢ヲ買ルトハ
一個ノ電球ヲ二十五錢損シテ
マツタ電球ヲ電燈會社が使フトハ何ヲ暗示シマスガ?

店賣販

- (同不順)
- 大谷時計店 (三丁目)
 - 古山ラヂオ店 (二丁目警察道)
 - 松崎硝子店 (新川町)
 - 石田電氣店 (研町)
 - 木村電氣店 (新川町)
 - 瀧川電氣店 (柳町)
 - 富永ラヂオ店 (驛前通)
 - 藤波電氣工業所 (白銀町)
 - 湯本町 上川電氣店 (上町)
 - 白石藥局 (上町)
 - 岩瀬屋 (天王崎)
 - 長山電氣商會 (古港)
 - 高橋ラヂオ店 (本町)
 - 宮金坂 松本時計店
 - 江名町 北村電氣店
 - 四倉町 白川一森商店

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

秤ノ取締・鍍糸・修覆致シマス

關内藥局

電話四〇番

平市三丁目 丸ほん商店

營業所 電話三五九番
製作所 電話一八二番

コンボーク
塩豚

平町田町
三三三屋
電話三三三番

中野齒科醫院

診療科目 一般

- 保藏科
- 補綴科
- 齒列矯正科
- 小兒齒科
- 齒槽膿漏科
- 口腔外科

院長 日本齒科 中野 惠次
醫學士 西川 誠

平市田町(松月堂向)
電話五〇九番

三井質店

公債・債券・質物一般
電話六〇六番

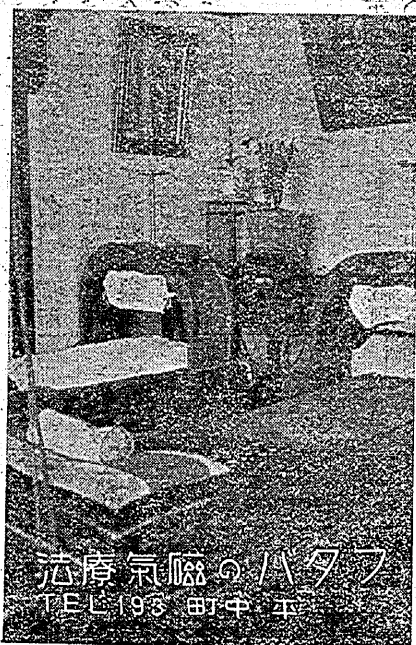
◇愈々極寒に向ふ◇
第一線 皇軍將兵さんに
に立つ

◎慰問品を贈りませう◎

- 毛セーター(厚地) ¥3.50-5.50
- 毛子ヨツキ(厚地) ¥2.00-3.00
- 毛シヤツ(厚地) ¥3.00-5.00
- 眞綿入 ¥5.50
- 毛手袋(厚地) ¥.70-1.20
- 毛沓下(厚地) (綿入) ¥.60 (純毛) ¥1.20

回其の他慰問品向き種々回

ツルヤ 電一四〇



強力電氣應用
神經痛に特效

治療氣麻のハタフ
TEL 193 町中平

夜間診療

腸胃病性

内科 胃腸病科

花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚病科
肛門病科

門專

院醫科性胃腸病性
院醫科性胃腸病性
(番七〇一電) 町南市平